



「木の良さ」活かした作品 募集します。



第27回

木材活用 コンクール

主催 | 日本木材青年団体連合会

後援 | 農林水産省、国土交通省、公益財団法人日本住宅・木材技術センター、一般社団法人全国木材組合連合会

公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人日本建築学会、一般社団法人日本インテリアプランナー協会

公益財団法人日本デザイン振興会、公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会

左上: 第26回木材活用コンクール 国土交通大臣賞「ザ ロイヤルパークキャンパス 札幌大通公園」 左下: 同 木材活用賞「Modellazione legno」

右上: 同 農林水産大臣賞「Port Plus 大林組横浜研修所」 右下: 同 木材活用賞「東根の家」

募集部門

第1部門 木造及び混構造建築(構造物) 300㎡超え

第2部門 木造及び混構造建築(構造物) 300㎡以下

第3部門 木質空間(インテリア・エクステリアの木質化)

第4部門 クリエイティブユース(1~3部門以外の創造的木材活用事例
(ランドスケープ・インスタレーション・家具・木製品など))

※第1部門と第2部門の区分基準となる面積は「延床面積」です ※「一般住宅」は第2部門で応募ください

応募条件

・第1部門～第3部門

建設・設置地域は国内とし、令和2年1月1日から令和5年末までに完成したもの

・第4部門

令和5年末までにユーザーが購入または利用できるもの

審査委員会 (敬称略)

審査委員長

深尾 精一 首都大学東京(現 東京都立大学)名誉教授

審査委員

有馬 孝禮 東京大学 名誉教授
加藤 昌之 株式会社 加藤設計 代表取締役
古久保 英嗣 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター 理事長
霜野 隆 一般社団法人 日本インテリアプランナー協会 顧問
松井 郁夫 株式会社 松井郁夫建築設計事務所 代表取締役
藤田 香織 東京大学大学院 教授
土居 隆行 林野庁 木材産業課 木材製品技術室長
原田 佳道 国土交通省 住宅局 住宅生産課 木造住宅振興室長
大野 年司 一般社団法人JBN・全国工務店協会 会長
島田 直政 日本木材青壮年団体連合会 会長

審査基準

応募される資料を対象に、下記の項目を考慮して判定します

- ・木の良さが活かされているもの
- ・木材の新しい用途の普及に寄与するもの
- ・建築物の木造化、木質化に波及効果があるもの
- ・木材の利用を通じて豊かな暮らしや社会を実現するもの
- ・木材の地球環境貢献効果が情報発信されているもの
- ・未来の山を創るために、国産木材を巧みに利用したもの

応募資格

応募物件の設計者、施工者、建築主、またそれらの合同。及び応募作品のデザイン事業者、生産者、販売者。ただし、相互に了解を得ていること。また、連名での応募も可能です。

表彰

最優秀大賞(1作品) 内閣総理大臣賞

最優秀賞(2作品) 農林水産大臣賞 国土交通大臣賞

優秀賞(6作品) 林野庁長官賞、公益財団法人日本住宅・木材技術センター理事長賞、一般社団法人全国木材組合連合会会長賞、一般社団法人日本インテリアプランナー協会賞、一般社団法人JBN・全国工務店協会会長賞、日本木材青壮年団体連合会会長賞

特別賞(1作品) ウッド・コンビネーション賞(※1)

・各部門賞、ウッドムーブメント賞(※2)、木材活用賞などを加え、総計20点となります。又、日本木材青壮年団体連合会賞として「木質開拓賞」を選定いたします。・受賞者には各賞とも賞状を授与します。
※1「ウッド・コンビネーション賞」は木材を用い様々な人々の力を結集させた作品を表彰します。
※2「ウッド・ムーブメント賞」木材活用への取り組みのものや、コミュニティ・行政等を巻き込んだ運動や活動を表彰します。

注意事項 応募作品は返却できませんので、あらかじめご了承ください。第三者の著作権、工業所有権、知的財産権を侵害すると判断されたものは、受賞結果発表後であっても受賞を取り消すことがあります。応募作品の発表に関する権利は主催者側が保有します(但し、当コンクールが継続的に開催されている場合)。応募者の個人情報(厳重に管理し、運営上の連絡や資料等の発送のために利用します。応募書類の仕様書審査については応募内容が真実なことを前提に行います。受賞作品の所在地を作品広報のために木材活用コンクール公式サイト(<http://www.mokusei.net/mkc/>)に掲載させていただきます(なお、一般住宅や、所在地を公表する事で個人のプライバシーを侵害する可能性のある作品の所在地掲載はいたしません)。受賞作品について、「日本木材青 木づかいCO₂固定量 勝手に認証プロジェクト」(<https://www.mokuseiren.jp/co2/>)によるCO₂固定量計算を行い、同ページ上で公開することがあります。対象作品は主催者側の任意とします。

応募方法

日本木材青壮年団体連合会ホームページ内、木材活用コンクール公式サイト(<https://mokusei.net/mkc/>)から応募してください。

<手順>

(1)事前準備

・応募登録を始める前に上記木材活用コンクール公式サイトからダウンロードした「応募用紙」(Excel)に必要事項を記入したファイルと「作品データ」(PDF)を用意してください。

■「応募用紙」(Excelファイル)について

・所定の申込み専用紙をダウンロードしていただき、必要事項を記入したものとします。

・応募用紙の記入については、記入例をご参照ください。

■「作品データ」(PDFファイル)について

・自由フォーマットとしますが、作品名称、図面(建築物の場合は平面図、断面図を必ず載せてください)、写真、主旨説明文(600字以内)を、A2サイズ(420mm×594mm、横置き)1枚に構成したものとします。

・データ容量は10Mバイト以内とします。

※PDFファイルはパソコンでの予備審査、及びプロジェクターでの最終審査に使用します。※PDFデータ作製にあたり、必ず、画面の拡大・縮小を行っても文字データが読める形式で作製をお願いします。※使用木材について、できるだけ詳しく記載してください(材種、寸法、JAS製品、合法木材、地域認証材など)。※審査の公平を期すため、作品データ内、応募用紙の主旨説明文等に応募者が特定できる情報の記載はご遠慮ください。Ex)社名、屋号、ロゴ等

(2)応募登録

上記木材活用コンクールのページから「応募登録ページへ」をクリックし、「応募登録」ページへ移動してください。「応募登録」ページにて必要事項を入力し、「応募用紙」(Excel)及び「作品データ」(PDF)をアップロード後、「確認」ボタンをクリックしてください。正常に登録完了すると、「応募情報受付画面」が表示されます。以上で応募登録は完了です。

※登録を中止する場合は、【キャンセル】ボタンをクリックし、登録作業を中止してウィンドウを閉じてください。

(3)登録受付通知メール

応募登録が完了すると、ご登録いただいたメールアドレス宛に登録通知メールが届きます。

※登録受付通知メールが届かない場合は、お手数ですが事務局にお問い合わせください。

※登録受付メールは重要ですので削除せず大切に保管してください。

(4)応募者専用ページについて

登録受付通知メールに記載されていた応募者専用ページにアクセスし、ID、パスワードを入力してログインします。ここでは登録いただいた内容の確認や修正が可能です。

※変更できない項目もあります。

募集期間 ※1月15日当日送信まで有効

令和5年12月1日～令和6年1月15日

結果発表

- ・木材活用コンクール公式サイト <https://mokusei.net/mkc/>
- ・各種建築住宅雑誌掲載(予定) ・その他

表彰式

表彰式は、令和6年6月8日(土)日本木材青壮年団体連合会 第69回全国会員大会にて行います。

※受賞者には詳細を令和6年4月中旬までにお知らせします。※受賞作品は事務局で印刷しA2サイズのパネルを作成します。ただし、データ解像度の内容によっては、新たに印刷用のデータを提出していただく場合もございます。

日本木材青壮年団体連合会 木材活用コンクール事務局 担当：木材活用委員長 西下 文平

〒135-0041 東京都江東区冬木6-14 飯沼ビル102 TEL：03(5620)4806 FAX：03(5620)4809 MAIL：mkc@mokusei.net